

## **KAMIJIMA**

## 広 報

2006年11月 NO.26

目

次

議会 <b>のうごき 第3回定例会 他</b> 3 ~ 6
平成17年度上島町一般会計決算報告 7
<b>自転車の安全利用の徹底について 他</b> 8
あなたの医療費 みなおしてみませんか? 他 ······· 9
<b>保健センターだより</b> 10
<b>在宅介護支援センター</b> だより 他 11
<b>上島町消防だより</b> 12
<b>農業講座</b> タマネギ栽培のポイント
<b>INFORMATION、潮汐表</b>
<b>島々の話題 ISLANDS' TOPICS</b> 16~21
<b>上島の文芸</b> 俳壇・歌壇
<b>戸籍だより</b> 婚姻・出生・死亡・人口の動き 23
ト島町行事カレンダー・1歳のお誕生日おめでとう …24

## 【表紙の写真】

今月は、収穫の秋を迎えた11月から12月にかけて、忙しいシーズンに入る上島町を代表する特産品の1つである「芋菓子」の製造風景です。

食べ始めたらとまらない岩城島の芋菓子。岩城島で芋菓子の製法が確立されたのは、明治初期で、今から100年以上も昔になります。原料となる甘藷(さつまいも)がたくさん栽培されていたこともあり、昭和初期には製造業者が30軒を越え、従業員は300人以上もいたということです。現在は、2業者が伝統の味を受け継ぎ、美味しい芋菓子を作り続けています。

工場の中は、"甘~い"なんともいえないいい匂いがたちこめ、出来上がった芋菓子が山のように積まれていました。原料となるのは、でんぷん質や繊維が多く、芋菓子に適した「黄金千貫」という品種の芋で、九州地方(鹿児島・宮崎・種子島)の契約農家から仕入れているそうです。製造

工程は、ほとんどが手作業で、 芋の揚げ具合や砂糖の量、出 来具合を厳しい目でチェック しながら作業が進められ、最 後に丁寧に箱詰めされていま した。

上島町を代表する特産品「芋菓子」。この伝統の味をずっと守り続けていただきたいものです。



